

# FT Vest 米国株バッファーETF-5月

2025/9/30

#### »ファンドの目的

この上場投資信託 (ETF) は、2024年5月20日から2025年5月16日までの期間において、SPDR® S&P 500® ETF Trust (以下「SPY」または「対象ETF」) の価格リターン (手数料および費用控除前) に連動することを目指し、事前に定められた収益の上限15.92%がある一方、SPYの損失率10%までのバッファ (手数料および費用控除前) を提供することを目指します。

# »ファンド概要

ファンドティッカーFMAYISINUS33740F7481CUSIP33740F748ファンド設定日2020/05/15総経費率0.85%主要取引所Cboe BZX

## >>ファンド詳細

- » 当ファンドは、「ターゲット・アウトカム投資戦略」を用いて運用されており、特定の期間(以下「ターゲット・アウトカム期間」において、あらかじめ決められた成果を達成することを目指します。この成果は、ターゲット・アウトカム期間の初日に当ファンドを保有し、ターゲット・アウトカム期間の最終日まで当ファンドを保有し続ける投資家に対してのみ実現する可能性があります。
- » 当ファンドは、SPYを原資産とするフレキシブル・エクスチェンジ・オプション(FLEXオプション)に実質的に全資産を投 資しています。FLEXオプションは、投資家が行使価格、スタイル、満期日などの主要な契約条件をカスタマイズできる オプション契約です。
  - 当ファンドは、年1回リセットされ、新しいターゲット・アウトカム期間の初日に、新しいバッファとキャップを設けるために、新しいFLEXオプションに投資します。
- 各ターゲット・アウトカム期間において、プット・オプションとコール・オプションの購入と売却を行います。
- 当ファンドは、ターゲット・アウトカム期間の全期間にわたり当ファンドを保有する投資家のみに対して、ターゲット・アウトカム期間中、SPYの損失率に対する目標バッファー(ターゲット・アウトカム期間の初日にFLEXオプションを締結した時点のSPYの価値に基づく)を設けることを目指します。ターゲット・アウトカム期間終了後もファンドは終了しません。
- ターゲット・アウトカム期間終了後、新たなターゲット・アウトカム期間が始まります。ターゲット・アウトカム期間の成果が実現する保証はありません。後続の各アウトカム期間のキャップは、当初のアウトカム期間とは異なる可能性があります。

# »ファンド・サブ・アドバイザー

- » Vest Financial LLC (以下「Vest」) はファンドのサブ・アドバイザーであり、ファンドのポートフォリオを管理します。
  - Vestは2012年に設立され、2016年に初めて市場に導入されたターゲット・アウトカム戦略®を採用した初の投資ファンドを運用しました。

» パフォーマンス概要(%)	3	3ヶ月	年初来	1	.年	3年	54	<b>羊</b>	10年	設:	定来
ファンド・パフォーマンス*											
基準価額(NAV)		4.52	10.02	12	2.44	16.13	9.6	52	-	10	0.64
市場価格		4.46	10.09	12	2.34	16.25	9.6	52	-	10	0.63
指数パフォーマンス**											
S&P 500® Index		8.12	14.83	17	7.60	24.94	16.	47	-	18	3.87
»年次トータルリターン(%)	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	YTD
FMAY	_	_	_	_	_	-	10.74	-8.27	17.60	14.82	10.02
S&P 500® Index	_	-	-	-	-	-	28.71	-18.11	26.29	25.02	14.83
»3年間の統計	標準	偏差(%)	-	アルファ		ベータ		シャープレ	シオ	相関関	関係
FMAY		8.85		-0.91		0.63		1.21		0.9	4
S&P 500® Index		13.37		_		1.00		1.39		1.00	0

引用されているパフォーマンスデータは過去のものです。過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は www.ftportfolios.jp から確認できます。

<sup>\*\*</sup>掲載されている各指数のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指数のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフ ォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指数は運用されていないため、投資家は指数に直接投資することはできません。



<sup>\*</sup>基準価額(NAV)リターンは、ファンドの純資産(資産から負債を差し引いたもの)をファンドの発行済み株数で割った基準価額(NAV)に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額(NAV)リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。

# FT Vest 米国株バッファーETF-5月

#### »アウトカム期間開始時の設定値

4
5月
$\ensuremath{SPDR}^{\ensuremath{8}}$ S&P 500° ETF Trust
2025/5/19 - 2026/5/15
14.95% (14.10%)
10.00% (9.15%)
\$48.67
\$55.53
\$594.20
\$683.03
0.00% / \$594.20
-10.00% / \$534.78

## »現在価値

アウトカム期間終了までの日数	227 日
ファンド価額/リターン	\$52.26 / 7.38%
原資産価格/リターン	\$666.18 / 12.11%
残存キャップ率(ネット)	6.75% (6.26%)
実現する原資産リターンキャップ	2.53%
残存バッファー率(ネット)	12.55% (12.06%)
バッファー開始までの下落率 (ネット)	-7.17% (-7.66%)
バッファー終了までの原資産下落率	-19.72%
未実現オプション・ペイオフ (ネット)	4.11% (3.62%)

アウトカム期間開始時の設定値は、表示されたアウト カム期間の株式を保有する投資家にのみ実現される 可能性があります。

### »上位保有証券(%)

2026-05-15 SPDR® S&P 500® ETF Trust C 5.94	103.15
2026-05-15 SPDR® S&P 500® ETF Trust P 594.20	1.97
2026-05-15 SPDR® S&P 500® ETF Trust P 534.78	-1.07
2026-05-15 SPDR® S&P 500® ETF Trust C 683.03	-4.87

引用されているパフォーマンスデータは過去のものです。 過去の運用実績は将来の運用実績を保証する ものではなく、現在の運用実績が提示された運用実 績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と 元本価値は変動するものであり、株式が売却または 償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなる ことも低くなることもあります。直近の月末までのパフ ォーマンス情報は www.ftportfolios.jp から確認 できます。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書を入手する には、First Trust Japan(www.ftportfolios.jp)にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によくお読み下さい。

# リスクに関する考慮事項

ファンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンド への投資は銀行預貯金ではなく保険や保証はありません。ファンドの目 への分更は銀行預算が立てはなく休寒で作品にありません。カアノドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファントのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すも

ファンド株式の活発な取引市場が発展または維持されるという保証は

いるとい。 FLEX オプションを使用して「ターゲットアウトカム戦略」を採用するファンドは、他の多くの伝統的な投資商品とは異なる特徴があり、すべての投資家に適しているとは限りません。ターゲットアウトカム・ファンドが損失を緩衝するための戦略で成功するという保証はありません。株主は 大を機関す。この少年が日に大がするにいりない。大きな投資額の全てを失う可能性があります。投資家がファンドの目論見書に定められたターゲットアウトカム期間(以下「ターゲットアウトカム期間」)の初日以降に株式を購入した場合、またはターゲットアウトカム期間の終了前に株式を売却した場合、ファンドが提供しようとしているバッファーが利用できない場合があります。

ファールがのできない場合があります。 新しいキャップは、各ターゲットアウトカム期間の開始時に設定され、一般的な市場の状況によって異なります。その結果、キャップが対象期間 ごとに上昇または下降する可能性があり、連続する対象期間でキャップ が変わらないことはほとんどありません。

ターゲットアウトカム・ファンドは、キャップを超える利益には参加しません。投資家がターゲットアウトカム期間の初日以降にファンド株式を購入し、ファンドの価値がキャップに近いレベルまで上昇した場合、その投資家がファンド株式の投資利益を得られることがほとんどまたは全く無い可能性があります。ただし、投資家はダウンサイドリスクに対して脆弱なま

設定と償還の全部または一部を現物ではなく現金に換えるファンドは、 税効率が低くなる可能性があります。

ファンドは、カウンターパーティがその義務を履行しないリスクにさらされる 可能性があり、その結果、ファンドに重大な経済的損失が生じる可能

現在の市況リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現 在の市況により価値が下落するリスクです。イ例えば、政府の財政政 策や規制政策の変更、銀行や不動産市場の混乱、実際の国際的 武力紛争や敵対行為の脅威、公共衛生上の危機など、他の重要な 出来事がファンドの投資価値に重大な影響を与える可能性があります

ファンドは、サイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けや すいです。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、 是正措置に伴う追加のコンプライアンス費用、および/または財務上の 損失を被る可能性があります。

損失を恢るい」由にエがのジョッ。 FLEXオブションの取引には、証券に直接投資することに関連するリスク とは異なる、または場合によってはそれ以上のリスクが伴います。原資 産ファンドは、特定のFLEXオブションのポジションから大幅な下落を経 験する可能性があり、特定のFLEXオブションのポジションは無価値で 期限切れになる可能性があります。FLEXオブションには流動性のある 流通取引市場が存在するという保証はなく、FLEXオブションは取引所 即型ナザミン、ドカミを動性が低り、可能性があります。 取引オプションよりも流動性が低い可能性があります。

FLEXオプションには相関リスクがあり、FLEXオプションの価値は変動が FLEAAノンタンには相関のケッパのの、FLEAAノンタンの側面は多型が 激しく、短期間で大幅に変動する可能性があります。FLEXオブション は、満期日にのみ行使価格で行使することができます。満期日前に、 FLEXオブションの価値は、市場相場またはその他の認識された価格 設定方法に基づいて決定されます。ファンドの保有に関する市場相場 がすぐに入手できない場合、ファンドのアドバイザーが保有の公正価値 を決定する可能性がありますが、これにはアドバイザーの判断が必要で また。ミファンチンスンがあた。第47とでは、ロース・ファイナーと、ファイティンと、グルのに添けれる場合は、アル あり、ミスプライシングや不適切な評価のリスクがあります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、変動に大きな影響を与える可 能性のある1つ以上の指数またはモデルの構成銘柄となる場合があり ます。

情報技術企業は、急速に変化する技術、短い商品ライフサイクル、激 しい競争、厳しい価格設定と利益率の低下、特許の喪失、著作権、 商標保護、周期的な市場パターン、進化する業界標準と規制、頻繁 な新製品の導入など、特定のリスクにさらされています。

大規模な資本企業は、市場全体よりも成長速度が遅い可能性があ ります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオマネージャーは、投資手法と リスク分析を適用しますが、これらは望ましい結果をもたらしない可能 性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりす るリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式の価値 が下落したり、他の投資を下回ったりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的、地方的、または世界的な出来事 は、ファンドに重大な悪影響を与える可能性があります。

ファンドに重えているのでは、管理や手続きを通じて様々は 運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保 護することは不可能です。また、ファンドは、カストディを含むさまざまなサービスにフいて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅 延や失敗は、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性がありま

オプションの価格は変動が激しく、オプションの効果的な使用は、ファンドが望ましいと思われる時期にオプションのポジションを終了する能力に がかっています。ファンドが特定の時期、または許容可能な価格で取引を終了できるという保証はありません。

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額(NAV) ンアントンパエスいロア場価値は、一般的にファントの奉挙価値(NAV) の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動 し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取 引されるか、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません

ある年において、登録投資会社(RIC)としての資格を得ようとするフ アンドが、適用される税法によって資格を得られなかった場合、そのファ ンドは普通法人として課税されます。

ターゲットアウトカム・ファンドの投資戦略は、ファンドがFLEXオブションに エントリーした初日に株式を購入し、キャップの対象となるターゲットアウトカム期間の終了時にFLEXオプションが満了するまで保有された場合 にリターンを提供するように設計されています。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場 ax フiri しいれていは、ロー場のリイルル・マンロセル 生田により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。 ETFを参照するFLEXオプションに投資するファンドは、ETFの株式を所有するリスクと、参照ETFが投資する商品の種類のリスクの影響を受けます。

単一の資産クラス、国、地域、業界、またはセクターに投資が集中して いる原資産ETFは、市場全体よりも不利な事象の影響を大きく受ける 可能性があります。

TRICITIONは9。 ETFを参照するFLEXオプションに投資するファンドは、株式証券市場へのエクスポージャーを持っています。株式証券は、短期間または長期間にわたって価格が大幅に下落する可能性があり、そのような下落は株式市場全体で発生する場合もあれば、市場の特定の国、企業、業界、またはセクターでのみ発生する場合もあります。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投 資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する 決断を下したり、ファントの現在または将来の価値や価格に関する意見を提供したりものではありません。ファーストトラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供されていません。 金融専門家は、 特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

### 定義

標準偏差は、価格変動性(リスク)の尺度です。アルファは、投資が ペンチマークと比較してリスク調整済みペースでどれだけアウトパフォーム またはアンダーパフォームするかを示す指標です。ペータは、市場に対す る価格変動の尺度です。シャープレシオは、ボラティリティの単位あたり の超過報酬の尺度です。相関関係は、パフォーマンスの類似性の尺 度です。S&P 500®指数は、米国の大型株式市場のパフォーマン を測定するために使用される500社の非管理指数です。ネット - 委託 手数料、売買手数料、税金、ファンドの運用報酬に含まれない特別 経費を除いて、経費控除後の金額。参照資産 - ファンドの投資対象 となるETF、または、FLEX オプション価格のベースとなる ETF。アウトカ ム期間 - FLEX オプションが購入されてから満期を迎えるまでの期間。 ム期間 - FLEX イノションが輸入されていった利用を担えるまでの期間。
ファンドキャップ率 - ターゲットアウトカム期間の終了時にファンドが提供
できる最大リターン。バッファー - ターゲットアウトカム期間の初日から最終日まで株式を保有し続ける際にファンドが回避できる下落率。期間
開始時のファンド価額 - ターゲットアウトカム期間開始時のファンド基
準価額。ファンドキャッブ値(ネット) - ターゲットアウトカム期間の終 了時にファンドが実現できる最大値。期間開始時の原資産価格 - タ ゲットアウトカム期間開始時の原資産価格。原資産のキャップ値・ ターゲットアウトカム期間の終了時に、ファンドが達成できる原資産の最 大値。バッファー開始/バッファー終了 - 表示されているパーセンテージ は、バッファーが回避しようとする、経費控除前の参照資産の価格リターンに対する損失範囲を表しています。この数値は、バッファー範囲の 開始と終了のトリガーとなる参照資産の値を表します。アウトカム期間 ン。キャップを達するまでの原資産上昇率 - ファンドが残存キャップのリ ターンを実現するために現在必要な参照資産のリターン。残存バッファ ターンを実現するにめに現在が登る参照真座のヴァーン。 次げパップアーの現 一率 - ファンドの現在価値に基づき、ファンドが明示したバッファーの現 在残存額、バッファー開始までの下落率 - ファンド価値に基づき、バッ ファーが発動するまでのファンドの損失許容範囲。 バッファー終了を達す るまでの原資産下落率 - 参照資産の現在価値からバッファー終了ま での損失許容範囲。未実現オブション・ベイオフ - ファンド価額に基づ き、現在の参照資産価値が変化しないと仮定し、ターゲットアウトカム 期間終了まで保有した場合の、経費控除前のファンドの潜在的な価 格リターン。これは、ファバッファーッファ範囲を形成する原資産オプション の内在的価値によるものです。

Target Outcomeの登録商標は、Vest Financial LLCの登録商標です。

本ファンドおよび原資産ETFは、SPDR® S&P 500® ETF Trust、PDR、Standard & Poor's®(以下、その関連会社と総称して「企業」)によって発行、後援、承認、販売、または宣伝されていません。当 ・インアンドのまかが見煙をTHFに関連する。SUO・EIT HUSK、FDK、Starlidatu & FOOFS・(以下、くい)展生会社とありでした。日来は、アンドまたは基礎となるETFに関連する説明および開示の合き、任またはアンドまたは基礎となるETFに関連する説明および開示の合き、任またはアンドまたは原資産ETF、株主、またはSPDR® S&P 500® ETF信託の使用から得られるその他の個人または団体の結果について、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証も行いません。企業は、ファン ドまたは基礎となるETFの管理、管理、マーケティング、または取引に関連して責任を負いません。



# FT Vest U.S. Equity Buffer ETF - May

As of 30/9/25

#### >> Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to provide investors with returns (before fees and expenses) that match the price return of the SPDR® S&P 500® ETF Trust ("SPY" or the "Underlying ETF"), up to a predetermined upside cap of 15.92% while providing a buffer (before fees and expenses) against the first 10% of Underlying ETF losses, over the period from 20 May 2024 to 16 May 2025.

#### >> Fund Facts

Fund Ticker	FMAY
ISIN	US33740F7481
CUSIP	33740F748
Fund Inception Date	15/5/20
Total Expense Ratio	0.85%
Primary Listing	Cboe BZX

#### >> Fund Description

- >>> The FT Vest U.S. Equity Buffer ETF May is managed using a "Target Outcome Investments" strategy" which seeks to produce a pre-determined investment outcome during a specified time period (the "Target Outcome Period") based on the performance of the underlying reference asset. The outcome may only be realized for an investor who holds shares on the first day of the Target Outcome Period and continues to hold them on the last day of the Target Outcome Period.
- The fund invests substantially all of its assets in FLexible EXchange® Options (FLEX Options) that reference the performance of SPY. FLEX Options are customized options contracts that provide investors the ability to customize key contract terms, such as exercise prices, styles and expiration dates.
  - The fund resets annually on the first day of each new Target Outcome Period by investing in a new set of FLEX Options that provide the buffer and cap for the new Target Outcome Period.
  - For each Target Outcome Period, the fund will construct a portfolio of purchased and written put and call FLEX Options.
  - The fund only seeks to provide shareholders that hold shares for the entire Target Outcome Period with the full target buffer
    against SPY losses (based upon the value of SPY at the time the fund entered into the FLEX Options on the first day of the
    Target Outcome Period) during the Target Outcome Period. The fund will not terminate after the conclusion of the Target
    Outcome Period.
  - After the conclusion of the Target Outcome Period, another will begin. There is no guarantee that the outcomes for a Target
    Outcome Period will be realized. The cap for each subsequent outcome period will likely differ from the initial outcome period.

#### >> Fund Sub-Advisor

- >> Vest Financial LLC ("Vest") is the sub-advisor to the fund and will manage the fund's portfolio.
  - Vest was founded in 2012 and managed the first investment funds to use a Target Outcome Investments® strategy which were
    first introduced to the market in 2016.

» Performance Summary (%)	3 N	1onth	YTD	11	Year	3 Year	5 Y	ear	10 Year	Since Fur	nd Inception
Fund Performance*											
Net Asset Value (NAV)	4	1.52	10.02	12	2.44	16.13	9.6	52	_	10	0.64
Market Price	4	1.46	10.09	12	2.34	16.25	9.6	52	_	10	0.63
Index Performance**											
S&P 500® Index	1	8.12	14.83	17	7.60	24.94	16.	47	_	18	3.87
» Calendar Year Total Returns (%)	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	YTD
FMAY	_	_	_	_	_	_	10.74	-8.27	17.60	14.82	10.02
S&P 500® Index	_	_	_	-	_	_	28.71	-18.11	26.29	25.02	14.83

» 3-Year Statistics	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
FMAY	8.85	-0.91	0.63	1.21	0.94
S&P 500® Index	13.37	_	1.00	1.39	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.jp.

<sup>\*\*</sup>Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.



<sup>\*</sup>NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. Market Price returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

# FT Vest U.S. Equity Buffer ETF - May

#### » Outcome Period Values

Number Of Holdings	4
Series	May
Reference Asset	SPDR® S&P 500® ETF
Reference Asset	Trust
Outcome Period	5/19/2025 - 5/15/2026
Fund Cap (Net)	14.95% (14.10%)
Buffer (Net)	10.00% (9.15%)
Starting Fund Value	\$48.67
Fund Cap Value	\$55.53
Starting Reference Asset Value	\$594.20
Reference Asset Cap Value	\$683.03
Buffer Start % / Reference Asset Value	0.00% / \$594.20
Buffer End % / Reference Asset Value	-10.00% / \$534.78

#### » Current Values

Remaining Outcome Period	227 days
Fund Value/Return	\$52.26 / 7.38%
Reference Asset Value/Return	\$666.18 / 12.11%
Remaining Cap (Net)	6.75% (6.26%)
Reference Asset Return to Realize the Cap	2.53%
Remaining Buffer (Net)	12.55% (12.06%)
Downside Before Buffer (Net)	-7.17% (-7.66%)
Reference Asset to Buffer End	-19.72%
Unrealized Option Payoff (Net)	4.11% (3.62%)

#### >> Top Holdings (%)

2026-05-15 SPDR® S&P 500® ETF Trust C 5.94	103.15
2026-05-15 SPDR® S&P 500® ETF Trust P 594.20	1.97
2026-05-15 SPDR® S&P 500® ETF Trust P 534.78	-1.07
2026-05-15 SPDR® S&P 500® ETF Trust C 683.03	-4.87

The Outcome Period Values may only be realized for an investor who holds shares for the outcome periods shown.

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.jp.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan at www.ftportfolios.jp to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.

#### Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

There can be no assurance that an active trading market for fund shares will develop or be maintained.

A fund that uses FLEX Options to employ a "target outcome strategy" has characteristics unlike many other traditional investment products and may not be appropriate for all investors. There can be no guarantee that a target outcome fund will be successful in its strategy to buffer against losses. A shareholder may lose their entire investment. In the event an investor purchases shares after the first day of the target outcome period defined in the fund's prospectus ("Target Outcome Period") or sells shares prior to the end of the Target Outcome Period, the buffer that a fund seeks to provide may not be available.

A new cap is established at the beginning of each Target Outcome Period and is dependent on prevailing market conditions. As a result, the cap may rise or fall from one Target Outcome Period to the next and is unlikely to remain the same for consecutive Target Outcome Periods.

A target outcome fund will not participate in gains beyond the cap. In the event an investor purchases fund shares after the first day of a Target Outcome Period and the fund has risen in value to a level near the cap, there may be little or no ability for that investor to experience an investment gain on their fund shares; however, the investor will remain vulnerable to downside risk.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-

A fund may be subject to the risk that a counterparty will not fulfill its obligations which may result in significant financial loss to a fund.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. For example, changes in governmental fiscal and regulatory policies, disruptions to banking and real estate markets, actual and threatened international armed conflicts and hostilities, and public health crises, among other significant events, could have a material impact on the value of the fund's

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures

Trading FLEX Options involves risks different from, or possibly greater than, the risks associated with investing directly in securities. A fund may experience substantial downside from specific FLEX Option positions and certain FLEX Option positions may expire worthless. There can be no guarantee that a liquid secondary trading market will exist for the FLEX Options and FLEX options may be less liquid than exchange-traded options.

FLEX Options are subject to correlation risk and a FLEX Option's value may be highly volatile, and may fluctuate extended that the correlation is the full of the control of the correlation of the control of the control of the correlation of the control of the control of the correlation of the control of

substantially during a short period of time. FLEX Options will be exercisable at the strike price only on their expiration date. Prior to the expiration date, the value of the FLEX Options will be determined based upon market quotations or other recognized pricing methods. In the absence of readily available market quotations for fund holdings, a fund's advisor may determine the fair value of the holding, which requires the advisor's judgement and is subject to the risk of mispricing or improper valuation.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

Information technology companies are subject to certain risks, including rapidly changing technologies, short product life cycles, fierce competition, aggressive pricing and reduced profit margins, loss of patent, copyright and trademark protections, cyclical market patterns, evolving industry standards and regulation and frequent new product introductions.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A find clarified as "non-diversified" may invest a relatively bigh percentage of its assets in a limited number of

A fund classified as "non-diversified" may invest a relatively high percentage of its assets in a limited number of issuers. As a result, a fund may be more susceptible to a single adverse economic or regulatory occurrence affecting one or more of these issuers, experience increased volatility and be highly concentrated in certain

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its

The prices of options are volatile and the effective use of options depends on a fund's ability to terminate option positions at times deemed desirable to do so. There is no assurance that a fund will be able to effect closing transactions at any particular time or at an acceptable price.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

If, in any year, a fund which intends to qualify as a Registered Investment Company (RIC) under the applicable tax laws fails to do so, it would be taxed as an ordinary corporation.

A target outcome fund's investment strategy is designed to deliver returns if shares are bought on the first day that the fund enters into the FLEX Options and are held until the FLEX Options expire at the end of the Target Outcome Period subject to the cap.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

A fund that invests in FLEX Options that reference an ETF is subject to certain of the risks of owning shares of an ETF as well as the risks of the types of instruments in which the reference ETF invests.

An underlying ETF with investments that are concentrated in a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by adverse events than the market as a whole.

A fund that invests in FLEX Options that reference an ETF has exposure to the equity securities market. Equity securities may decline significantly in price over short or extended periods of time, and such declines may occur in the equity market as a whole, or they may occur in only a particular country, company, industry or sector of the

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients. their clients.

#### **Definitions**

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). Alpha is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. Beta is a measure of price variability relative to the market. Sharpe Ratio is a measure of excess reward per unit of volatility. Correlation is a measure of the similarity of performance. The S&P 500° Index is an unmanaged index of 500 companies used to measure large-cap U.S. stock market performance. Net - After fees and expenses, excluding brokerage commissions, trading fees, taxes and extraordinary expenses not included in the Fund's management fee. Reference Asset - The underlying ETF which the fund provides exposure to, and which the FLEX Options prices are based on. Target Outcome Period - The period between when the FLEX Options were purchased and when they will expire. Fund Cap - Maximum possible return that the fund can provide at the end of the Target Outcome Period. Starting Fund Value - The Next Asset Value (NAV) of the Fund at the start of the Target Outcome Period. Starting Fund Value - The Next Asset Value (NAV) of the Fund at the start of the Target Outcome Period of Fund Cap Value - The maximum value of the Fund at the end of the Target Outcome Period if the fund realizes its maximum cap. Starting Reference Asset Value - The value of the reference asset at the end of the Target Outcome Period if the fund realizes its maximum cap. Starting Reference Asset Value - The value of the reference asset at the end of the Target Outcome Period if the fund realizes its maximum cap. Buffer Start / Buffer End - The percent shown represents the range of losses on the price return of the reference asset, before fees and expenses, that the buffer seeks to protect against. The values represents the reference asset values that trigger the start and end of the Buffer range. Remaining Outcome Period - The number of days remaining until the end of the Outcome Period. Reference Asset to protect against. The values and the price Fund's buffer range.

The Target Outcome registered trademarks are registered trademarks of Vest Financial LLC.

The fund is not sponsored, endorsed, sold or promoted by SPDR® S&P 500® ETF Trust, PDR, or Standard & Poor's® (together with their affiliates hereinafter referred to as the "Corporations"). The Corporations have not passed on the legality or suitability of, or the accuracy or adequacy of, descriptions and disclosures relating to the fund or the FLEX Options. The Corporations make no representations or warranties, express or implied, regarding the advisability of investing in the fund or the FLEX Options or results to be obtained by the fund or the FLEX Options, shareholders or any other person or entity from use of the SPDR® S&P 500® ETF Trust. The Corporations have no liability in connection with the management, administration, marketing or trading of the fund or the FLEX Options.





# ご留意事項

- ◆本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開 示書類ではありません。
- ◆ファンド投資には、運用会社提供資料及び/又は、「PPM (目論見書)」などをご確認の上 ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆本資料は、運用会社提供資料及び/又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用 会社提供資料とします。
- ◆本資料のお取扱いは、お客さま/貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものでは無く、記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、 投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ◆本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。 又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2025103006

# Teneo Partners 株式会社 (テネオ・パートナーズ)

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長(金商)第2315号 加入協会:日本証券業協会 住所:〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel:03-4550-2518(代) E-mail:info@teneopartners.co.jp HP:www.teneopartners.co.jp